



田植えを経験した5年生

6月25日(水)、総合的な学習の時間に5年生が田植えをしました。6月4日にもみまきをした時の苗が育ち、それを植えていきました。初めて田植えをする子どもたちが多く、少し足をとられるような様子が見られましたが、何とか予定していた苗をすべて植えることができました。

5年生は社会科で農業について学習をします。そこで米作りが登場します。また家庭科で調理をしますので、「食」とも関連しています。何より、普段から米を食べていますし、米を使った製品についても学習をしました。日本の食文化の柱ともいべき米について、「育てる」という視点から関心をもってほしいと思います。子どもたちに田植えをご指導してくださった地域の皆様、田を貸してくださった地域の方、ご協力ありがとうございました。



【田植えをした5年生の感想】

☺ はじめに泥の中に入ったときにはびっくりして歩けなかったけれど、真ん中まで歩くと少し慣れて歩けるようになりました。説明がよく分からなくて困っていたけれど、そばにいた人が優しく丁寧に教えてくださって、上手に植えることができました。みんな優しくしてくれて、楽しかったです。でも、泥に入るのは少し苦手かもしれません。ジュースやあめも感謝していただきました。稲刈りも楽しみです。

☺ 田植えをしてみて、いつも食べている米だけれど、それを作るのにどれだけ大変か、よく分かりました。足がはまったりしてしまったけれど、地域の方から優しく教えてもらい、うまく植えることができました。将来、田んぼを育てる人も楽しそうだと思います。最後の田植えを、150周年のきりのよい年にできたことがうれしかったです。これからは、もっと感謝してお米を食べたいです。



☺ 今日初めて田んぼに入って苗を植えました。田は粘土みたいな感触で、今まで感じたことのないものでした。苗はしっかり根をはっていて立派でした。なるべくきれいに植えたかったのですが、初めてだったのでへたでした。でも、苗は強そうなので、丈夫に育てて無事に稲刈りができるように頑張ってお育てしてほしいです。一番大変なのは、準備をしたり田を貸してくださったりした地域の方です。自分たちは、一番楽しいところだけをしているので感謝したいです。

☺ 今日田植えをして、苗を植えるのが大変でした。初めてだったので、土がぐちょぐちょして、あまり上手にできませんでした。いつも田植えをする人は、こんなに大変なのだと思いました。また、この経験をきっかけにおじいちゃんの田植えを手伝いたいです。地域の方のおかげで、最初よりことなどが分かり、少しだけ上達しました。これが最後と聞いたので、味わって自分たちの作った米を食べたいです。

